

この『生きがい通信』は、兵庫県生きがい創造協会本部の事業や県内各地の高齢者大学の諸事業、各施設の情報をお知らせしています。

兵庫県生きがい創造協会は、

“今かがやく、
あなたのライフステージ”

を応援します



理事長のごあいさつ

公益財団法人 兵庫県生きがい創造協会

理事長 林 省吾

今年の夏は、コロナ禍での様々な制約がなくなり、夏祭りや花火大会など各地で盛大に開催されるなどすっかり賑わいが戻って参りました。生きがい創造協会でも、生涯学習等を通じて県民の生きがい創造活動を積極的に支援すべく、4年制の大学講座のみならず広く地域の皆様の学びの機会を提供しています。

いなみ野学園では、著名な講師をお迎えし誰でも参加できる「公開講座」（12月実施）や、家庭生活で役立つ趣味や知識などの「短期集中講座」を開催します。更に「いなみ野学園特別講座」と題し、これからの高齢化社会での生き方を考える講座を12月に開催します。

阪神シニアカレッジでは、田辺真人学長がプロデュースする夏の公開行事「学長文学歴史サロン」を3回のシリーズ講座として実施。嬉野台生涯教育センターでは、小学生や園児との世代間交流も含めた宿泊研修等も実施しています。また、但馬文教府では、8月に「みてやま学園地域公開講座」を開催、西播磨文化会館では、播磨「歴史・地域学」講座として9月以降に4回の講座を実施いたします。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。詳しくは協会のホームページをご覧ください。

兵庫県生きがい創造協会の各施設【協会ホームページ <https://www.hyogo-ikigai.or.jp/ikigai>】

◎ 兵庫県いなみ野学園	加古川市平岡町新在家902-3	☎079-424-3342
◎ 生涯学習部	同上	☎079-424-3380
◎ ひょうごラジオカレッジ	同上	☎079-424-3343
◎ 阪神シニアカレッジ	宝塚市東洋町2-5	☎0797-26-8001
◎ 嬉野台生涯教育センター	加東市下久米1227-18	☎0795-44-0711
◎ 西播磨文化会館	たつの市新宮町宮内458-7	☎0791-75-3663
◎ 但馬文教府	豊岡市妙楽寺41-1	☎0796-22-4407
◎ 淡路文化会館	淡路市多賀600	☎0799-85-1391

同窓研修会創立50周年記念式典開催

去る5月13日（土）、いなみ野学園の卒業生で組織する「同窓研修会」の創立50周年記念式典が盛大に開催されました。

昭和48年に学園卒業生第一期生が立ち上げたこの会は、一般的な同窓会ではなく、「研修を通じて生涯学習を継続すること」を目的に「同窓研修会」と名付けられました。以来50年にわたり、研修や地域活動を積極的にすすめ、現在2600名の会員を数えます。

式典では、野北浩三 兵庫県東播磨県民局長、林省吾 いなみ野学園長から、50年続けてきた活動への賛辞と、今後のより一層の発展を祈念する旨あいさつがあり、同会功労者への感謝状贈呈の後、光田芳弘同会会長から50周年を期し、創立当初の思いに立ち返り新たなスタートとするため、次の宣言が述べられ、会場全員で唱和しました。

宣言

- 一 学園卒業後も生涯学習を続けよう
- 一 学習活動を通じて、
仲間の輪を広げよう
- 一 世代間交流・地域貢献に努めよう



式典の後は、三木市出身で加古川市在住の作家、玉岡かおる氏による記念講演「経験を宝に明日につなぐ～工業松右衛門からのヒント～」が行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。



各施設だより

生涯学習部だより

令和5年度 社会教育関係職員等研修を開催

生きがい創造協会では、地域における学習・活動拠点である公民館等の生涯学習機関の職員等を対象に、資質向上を目的とした研修を実施しています。

「新任社会教育関係職員等研修」（6月1日（木））では、講師にライフデザイン研究所FLAP代表の岩木啓子氏を迎え、「効果的な社会教育・生涯学習の場づくりの基本を理解しよう！」と題し、参加体験型ワークショップや講義を行いました。日頃は各課・施設の職員として日々奮闘されている方々が集い、悩みや課題を共有しながら手法や考え方を学び、市町の枠を超えた参加者同士の交流も図られました。



【新任社会教育関係職員等研修】

このほかにも、社会教育施設のリーダーとしての資質向上を図る「社会教育・生涯学習主管課長及び社会教育施設長等研修」（7月28日（金））や効果的な広報の手法を学ぶ「社会教育関係職員スキルアップ研修」（7月21日（金）、8月25日（金））も実施しました。



【社会教育・生涯学習主管課長及び社会教育施設長等研修】



【社会教育関係職員スキルアップ研修（第1回）】

いなみ野学園短期集中講座の参加者を募集中！

生きがい創造協会では、いなみ野学園の放課後や空き教室を利用して、家庭生活で役立つ趣味・知識等の分野について、有料制の短期集中講座を開催しています。

兵庫県内に在住・在勤の方ならどなたでも受講いただけます。

【現在募集中の講座】

講座名	実施期日	受講料
藤原正美の話し方講座 (3回講座) 定員：20名	9/12、9/19、9/26 いずれも火曜日 14：00～15：30	4,500円
くらしに役立つ！算数・数学講座 (4回講座) 定員：30名	10/5、10/12、10/19、10/26 いずれも木曜日 15：00～16：30	6,000円

※先着順で受け付けています。定員に達し、締め切っている場合があります。

【今後開催予定の講座】

- ・はじめての園芸入門ミニ講座
- ・剪定講習
- ・ひょうご文学散歩
- ・スマホで動画入門 など



※詳しい内容や申込方法はいなみ野学園ホームページを参照してください。

いなみ野学園 で検索

《申込・お問合せ》

生きがい創造協会 生涯学習部 (電話 079-424-3380)

いなみ野学園短期集中講座

藤原正美の「話し方講座」

～おしゃべりがちよこっと上手になる方法～

ラジオ関西パーソナリティ、番組ディレクターとして活躍する藤原正美さんを講師に招いて、発声方法、発音など話し方の基本や、プレゼンテーションやスピーチで役立つ語法、フリートークの上手な役割チャート、少人数でのレッスンも行います。



講師 藤原 正美 氏
(ラジオ関西パーソナリティ・番組ディレクター)

講座日程とテーマ

9/12 (火)
14：00～15：30
「話し方の基本」

発声方法、かつ行なぐ、口のテクニックを伝授
※各回講座終了後に20分間の質疑応答があります。(参加者のみ)

9/19 (火)
14：00～15：30
「朗読・フリートークの心得」

声の奥行きを覚えて、朗読を楽しくして多様な声の出し方、朗読の楽しさなど

9/26 (火)
14：00～15：30
「文章の読み方・伝え方」

長文にチャレンジ！研究発表などの役立つ文章の読み方のコツなど

定員 **20名**
(先着順)

場所 **いなみ野学園 地活第3教室**
(加古川市平岡町新在家902-3)

受講料 **3回講座 計4,500円**

兵庫県内に在住・在勤の方ならどなたでもお申し込みいただけます。年齢は問いません。定員の申し込みが必要講座を希望して、いなみ野学園事務局へ提出いただくか、下記までWeb、またはE-mailでお申し込みください。
(申し込み期間 9/16～12/1)

(公財) 兵庫生きがい創造協会 生涯学習部 TEL: 079-424-3380 FAX: 079-424-3475
ADD: 〒675-0188 加古川市平岡町新在家902-3 E-Mail: inamino@hyogo-ikigai.or.jp

いなみ野学園
短期集中講座

脳を活性化する！ 算数・数学講座

4回講座 受講料 **6,000円**

数学が苦手で見るとも難関という方も、得意な方も、今回の4回講座を通して、算数・数学の面白さに触れ、脳を活性化させ、日常生活に役立つ数学的思考法を身に付けませんか。学生の頃とは違った数学へのアプローチがきっと見つかります。



開催日・内容

第1回 10月5日 (木)
・気になる自然科学ニュースから①
・インドの有名な計算法でステータスゲームを解ける

第2回 10月12日 (木)
・気になる自然科学ニュースから②
・身近な言葉と数字の不思議な働きを活性化

第3回 10月19日 (木)
・気になる自然科学ニュースから③
・ひらめき屋(右脳)とロジカル屋(左脳)を活性化させる脳トレ

第4回 10月26日 (木)
・気になる自然科学ニュースから④
・得意で苦手な分野が向上する

講師: **菅生 安展 氏**
(筑波大学エグゼクティブ・カレッジ 講師、元いなみ野学園教員)

講座時間 **15:00 ▶ 16:30**

場所 **兵庫県いなみ野学園 地活第3教室**
(加古川市平岡町新在家902-3)

定員 **30名** (先着順受付)

お申込み

兵庫県内に在住・在勤の方ならどなたでもお申し込みいただけます。年齢は問いません。講座の申込書に必要事項を記載して、いなみ野学園事務局へ提出いただくか、下記までWeb、またはE-mailでお申し込みください。(申し込み期間 9/25～10/5)

(公財) 兵庫生きがい創造協会 生涯学習部 TEL: 079-424-3380 FAX: 079-424-3475
ADD: 〒675-0188 加古川市平岡町新在家902-3 E-Mail: inamino@hyogo-ikigai.or.jp

いなみ野学園公開講座の参加者を募集します

生きがい創造協会では、兵庫・日本の歴史や政治、文化・芸術、健康・福祉、災害などに関する有識者や実践者からの講話を通じ、「主体的に学び続ける県民」としての見識を深める機会として「いなみ野学園公開講座」を毎年開催しています。

今年度は、動的平衡という考え方の提唱者である生物学者・青山学院大学教授の福岡伸一氏をお迎えし、生命とは何か、その本質をわかりやすく解説していただきます。

日時 令和5年12月17日(日) 14:00~15:40 (開場13:00)

会場 兵庫県いなみ野学園大講堂

定員 300名 (入場 無料、応募者多数の場合は抽せん)

対象 兵庫県内に在住・在勤の方ならどなたでも受講いただけます。

※詳しい内容や申込方法は、いなみ野学園のホームページを参照してください。

いなみ野学園 で検索

《申込・お問合せ》 生きがい創造協会 生涯学習部 (電話 079-424-3380)



ひょうごラジオカレッジだより

第21回文芸祭を開催しました

令和5年度「第21回ひょうごラジオカレッジ文芸祭」を、5月12日(金)午前10時からいなみ野学園大講堂で開催しました。

好天にも恵まれ、60名を超える学生の皆さんに参加をいただき、開会式では、俳句、短歌、川柳の選者である、中井陽子先生、三津野幸代先生、みぎわはな先生のあいさつ。続いて、各部門の表彰式が行われました。240を超える応募作品の中から、各選者の先生方に選考していただきました。

表彰式の後、部門毎に各会場に別れて分散交流会が行われました。選者の先生による出品作品の講評や兼題による作句指導が行われるなど、どの分科会も参加者の熱気にあふれ、文芸に対する真剣な気持ちが伝わるとともに、楽しく交流も行われ、たくさんの笑顔が見られた有意義な行事となりました。



【表彰式】



【分散交流会】

「オープンキャンパス2023」「学長文学歴史サロン」を開催

8月2日(水)に「オープンキャンパス2023」を実施しました。猛暑にもかかわらず、多くの方々に参加していただき、例年を上回る190人の来場者で賑わいました。施設見学では、日ごろ外から見ることのできない屋上農園が関心を集め、40人の見学者がありました。



今年のオープンキャンパスに合わせ、田辺真人阪神シニアカレッジ学長がプロデュースする夏の公開講座「学長文学歴史サロン」第1回が開催されました。

テーマは、「天下分け目の地、阪神地域」で、中世から近世といった歴史の転換点で、阪神地域や神戸が決戦の場となったことなど、身近な地域の歴史にまつわる内容に満席の参加者が興味深く聴講していました。

この「学長文学歴史サロン」では、第2回は8月20日(日)に「源平合戦と阪神地域」として田辺学長によるレクチャー、第3回は8月27日(日)に「南北朝時代と阪神地域」として旭堂一海さんの講談と対談が行われました。

オープンキャンパスでは、新たに30名以上の方から来年度のカレッジの入学募集の郵送希望があり、その場で後期以降の聴講を申し込まれる方もあるなど、多くの方にカレッジに関心を持っていただく機会となりました。

今後も、10月の文化祭、12月のオープンキャンパス(クリスマスコンサート)などの場を通じて、地域に開かれたカレッジを目指します。



4年ぶりに開催!! うれしの学園生涯大学宿泊研修4年制講座1・2年

嬉野台生涯教育センターでは6月7日(水)～8日(木)、6月21日(水)～22日(金)に1泊2日のうれしの学園生涯大学宿泊研修を各学年ごとに開催しました。

新型コロナウイルスの影響もあり、4年ぶりに開催することができました。

6月7日(水)～8日(木)は生涯大学1年生が対象で宿泊研修を実施しました。

1日目は世代間交流事業として、米田小学校、米田こども園の児童、園児たちと田植えを行いました。学生たちは児童、園児と一緒に小学校からやしらの森公園の水田まで仲良く手を繋ぎながら歩いて行きました。子どもたちは初めての田植えで戸惑った様子もありましたが、やしらの森公園の職員の指導で学生と子どもたちは協力して田植えを楽しみました。とても微笑ましい様子でした。天候にも恵まれ、無事に田植えを終えることができ、充実した時間を過ごすことができました。

2日目は第1キャンプ場で野外炊事を行い、カレーを作りました。仲間と協力しながら、美味しいカレーを作ることができました。



【田植え(1年)】



【野外炊事(1年)】

6月22日(水)～23日(木)は生涯大学2年生が対象で宿泊研修を実施しました。

1日目は兵庫県警から警察官を講師として招聘し、交通安全教室を行いました。2班に分かれてネットヨタ、JAFの協力を得てサポカー体験と死角体験を行い、その後交通安全について講話を聴き、改めて交通安全の重要性について認識しました。

2日目は世代間交流事業として兵庫県立社高等学校を訪問しました。事業内容として、2班に分かれ調理実習と体力測定を行いました。調理実習では、生活科学科2年生と一緒に調理を行い、和食御膳を作りました。体力測定では事前に健康チェックを行い、その結果を基に、体育科3年生と一緒に6つの測定を行いました。高校生と交流して、青春時代を思い出しながら、仲間と楽しい時間を過ごすことができました。

新型コロナウイルスの影響もあり、久しぶりの宿泊研修となりましたが、学生たちは活発に活動し、普段経験することのできない貴重な時間を過ごすことができました。これからも活動の幅を広げていき、楽しく有意義な学生生活を送れるように頑張りたいと思います。



【交通安全教室(2年)】



【調理実習(2年)】

【新規事業】情報交流サロン定例会を毎月開催中

西播磨文化会館1階の情報交流サロンは、打合せや自主学习、読書などのために誰もが予約なしに利用できるスペースで、公衆無線LANを利用して自由にインターネットを使うこともできます。そこで、コロナが終息に向かう中、お互いの交流を深めながらICT技能を向上させることを目指して、今年4月から毎月1回（第2水曜）、定例会を開催しています。

10名前後の参加者は毎回パソコンやスマホを持参して、使用上の疑問点や悩みごとについて気軽に教え合ったり、新たにChatGPTやZoomに挑戦したり、仲間と共に学ぶことを楽しんでいます。取材した日は「若者が播州段文音頭に興味を持つための効果的なポスター」をテーマとしてAIで作成した画像について意見交換をしていました。参加者は「ChatGPTを使うと学園祭のアイデアも瞬時に教えてくれるので面白い」「文化会館のホームページにはいろいろな無料サイト・アプリが紹介してあるので、とても便利で活動の役に立つ」と楽しそうに話していました。



だんもん

播州段文音頭大会（8月26日）を目指して！

播州段文音頭は一遍上人の念仏踊りを起源とし、後に出雲の阿国らが浄瑠璃や歌舞伎を取り入れながら普及させ、口伝や聞き覚えで播州地方に伝承されてきた伝統芸能です。西播磨文化協会連絡協議会（西文連）は、技の継承と裾野の拡大のために、毎年8月末に各保存会が一堂に会する段文音頭大会（会場 西播磨文化会館）を開催してきました。37回目となる今年は姫路市網干地区からのゲスト出演もあり、コロナ前に近い規模で開催する予定です。

また、大会前に月1回（原則第3火曜）開いてきた段文音頭教室は、昨年度から通年開催となりました。その結果、新たな参加者も増え、現在では約35名の受講者が音頭・太鼓・踊りの練習に毎回汗を流しています。段文音頭大会をはじめ各地域の盆踊りなどでの活躍が期待されます。



【3年ぶりの総踊り（令和4年度）】



【段文音頭教室】

ゆうゆう学園 防災避難訓練を実施

5月26日（金）、ゆうゆう学園（西播磨高齢者文化大学）では、会館職員及び看護実習のために来館した龍野北高校看護科2年生と合同で防災避難訓練と防災講話を実施しました。

今回は、山崎断層帯を震源地とする地震と火災の発生を想定した訓練で、地震発生を知らせる館内放送で即座にシェイクアウト（低い姿勢で安全確保）を行い、続いて火災発生時の通報では職員の誘導に従って速やかに全員が避難しました。

また、地元の消防署や兵庫県防災士会の協力により、車椅子や担架を使った負傷者搬送や応急手当の訓練も並行して行うなど、実際の災害発生時の対応を考慮した内容となりました。



【地震発生時の放送で安全確保】



【担架を使った負傷者搬送】

後半は、防災士による講話と学年ごとの防災ワークショップです。ここでは日頃の備えが被害の軽減につながることを知り、また、段ボールベッド、避難所内のパーティション、新聞紙スリッパなど災害発生時に役立つ知識や技術を新たに学ぶことが出来ました。

この経験を学園生活や各地域の防災活動に活かしていきます。



【看護科生による応急手当】



【段ボールベッドの組立】

但馬文教府みてやま学園地域公開講座を開催しました！

7月7日（金）にITエバンジェリスト 若宮 正子 氏を講師に迎え、「人生100年時代を、生涯学習・生涯現役で生き生きと」をテーマに公開講座を開催しました。

若宮さんの年齢を重ねるごとに興味関心が増え、ますます新しいことにチャレンジされる姿にとっても感銘を受けました。自分自身が「何をやりたいか」、「どんなものを作りたいか」という気持ちを大事にし、心を動かし行動され人生を変えていかれたことは、私たち高齢者にとって、まさしく人生100年時代を生き抜く原動力であると感じました。

会場いっぱいの皆さんも、88歳という年齢にもかかわらずエネルギーが満ち溢れた姿から元気と活力をいただきました。私たちも若宮さんのように常に頭と心、身体を動かしてチャレンジし続けることが、生涯現役で生き生きと歩むことに繋がると学ばせていただきました。



「2023親子フェスタ IN 但馬文教府」を開催しました！

但馬文教府では、子どもたちに科学への興味関心を持ってもらおうと毎年親子フェスタを開催しています。今年も7月15日（土）に開催し、但馬地域の小学生や幼児と保護者を中心に約500人が参加しました。

JAXAの講師の指導によりロケットや空力翼艇を工作して飛行機が空を飛ぶ仕組みを学んだり、海の生き物に触れたり、移動プラネタリウム、ドローン操作、金メダル作り、貝がら工作等を体験したりする中で親子のふれあいも深めることができました。

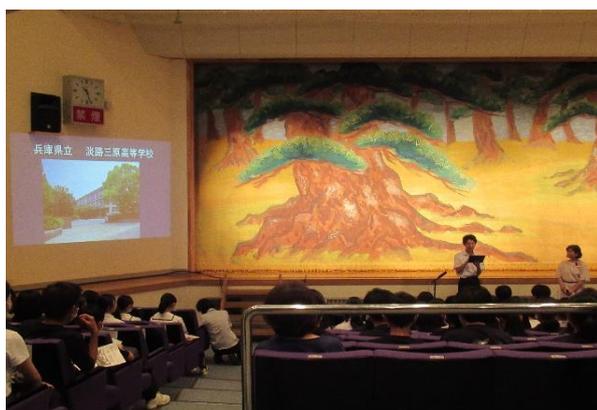


第40回淡路人形浄瑠璃後継者団体交流発表会を開催！

西宮の人形操りから発展した人形浄瑠璃は、淡路から徳島へ、また関西各地へ伝播・発展し、全国に広がり、様々な形で継承されています。

その伝統芸能を受け継ぐ人形浄瑠璃後継者が交流を図る「第40回淡路人形浄瑠璃後継者団体交流発表会」が7月23日（日）に南あわじ市湊地区公民館で開催されました。

交流会では、各校団体紹介のあと、日頃の活動の楽しさや苦勞、今後の抱負などを相互に伝え合い、和やかな雰囲気の中で仲間意識を深め合うことができました。



【交流会】

発表会では淡路島内7団体、特別出演の徳島県2団体、京都府1団体がそれぞれの日頃の練習の成果を存分に披露し、人形浄瑠璃後継者としての意識向上に繋がるとともに、多くの観客の皆様へ各地の人形浄瑠璃の魅力を感じてもらう機会となりました。



【発表会】

島内出演団体：福井子供会人形浄瑠璃部、南あわじ市立市小学校、南あわじ市立三原中学校、南あわじ市立南淡中学校、兵庫県立淡路三原高等学校、淡路人形浄瑠璃青年研究会、淡路人形芸舞組

特別出演団体：徳島県立那賀高等学校（徳島県）、徳島市立川内中学校（徳島県）、京丹波町立和知中学校（京都府）

令和5年8月発行

公益財団法人 兵庫県生きがい創造協会

〒675-0188 加古川市平岡町新在家 902-3

TEL:079-424-3380 FAX:079-424-3475